

飲料（酒類を除く）製造業におけるはさまれ巻き込まれ災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
5	11～12	製造3課70ビン、検ビン工程において、午前作業後にコンベアの注油をしていた時、デパレタイザー（パレット積みした容器をコンベアに降ろすロボット）内のコンベアに注油しようとして、一時停止していたデパレタイザーの安全柵内に進入し、注油口を確認しようとコンベアに頭部を入れた時、デパレタイザーのアームが作動して、作業者の頭部をコンベア上に押し付けてしまい、頭部を骨折した。	37～99	50
5	8～9	抽出・調合の製造工程において、被災者が抽出後の茶カスの廃棄作業中、本来は茶カスの投入口は閉めておかなければならないが、常に開いており、また作業中はベルトコンベアを停止させ作業を行わなければならないが、それを怠り、作業中に足を滑らせ左足首をベルトコンベアに挟まれた。	45～49	30
5	16～17	廃棄品置場整理の為、テスト廃棄缶のプレス作業中に、プレス後の缶を型枠より取外す際に型枠がずれて左手人差指先端を型枠に挟み、指尖断裂した。	28～299	100
6	7～8	ビンを洗浄する機械の駆動箇所にはグリスを塗り付ける作業をしていたところ、作業者が素手で運転中、上昇してきた機械に右手人差指第一関節、中指第一関節を挟まれた。	42～29	10
7	8～9	パイナップルを円筒状に割り貫く機械にて、パインを掴んで固定する金属のアームと、アームを水平に一時固定する金属のストッパーに右手を巻き込まれ、中指と薬指を挟んだ。	47	—

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html